

# 1泊2日で地域の魅力を知って体験！ 楽しいウインターキャンプを一緒に考えてくれる人募集

受入先団体	須佐エコロジーキャンプ場管理組合
団体紹介	2021年に地元の工務店の代表が組合長を引き継ぎ、開業から25年経った日本海にあるキャンプ場を新しい世代で運営している。
実施経緯	キャンプ場の閑散期（特に冬）における利用者・売上の減少が毎年課題としてあがっており、現地スタッフの意見だけでは解決するのが難しくなっていた。そこで、県内外から直に意見やアドバイスをいただき、いままで考えなかった活用を行いたいと思いツアー開催を行った。また、参加者にはキャンプ場だけではなく、キャンプ場を拠点として周辺地域の魅力を知っていただくことで、関係人口としてかかわっていただけるような体験イベントを実施した。
実施期間	令和4年11月12日（土）～11月13日（日）
活動内容	1日目 開催挨拶 海浜清掃 須佐唐津焼体験 BBQを含む交流会・ 2日目 炭作り体験 そば打ち体験 畳ヶ淵観光 交流会②
参加人数	16名

# HAGI SUSU

---

# 冬のキャン プ場を救え！



2022 / 11 / 12~13

地域おこし協力隊 尾田 一樹

# 目次



- 01 実施経緯
- 02 参加者
- 03 スケジュール
- 04 意見交換①/②
- 05 まとめ

# 01

## 実施経緯

キャンプ場の閑散期（特に冬）における利用者・売上の減少が毎年課題としてあがっており、現地スタッフの意見だけでは解決するのが難しくなっていた。そこで、県内外から直に意見やアドバイスをいただき、いままで考えなかった活用を行いたいと思いツアー開催を行った。また、参加者にはキャンプ場だけではなく、キャンプ場を拠点として周辺地域の魅力を知っていただくことで、関係人口としてかかわっていただけるような体験イベントを実施した。



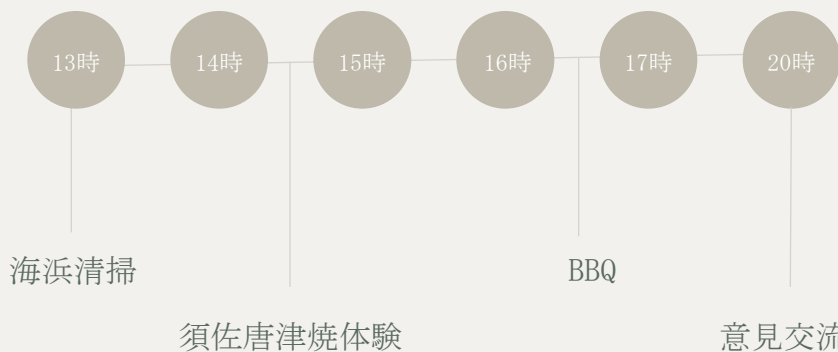
# 02 参加者名簿

ご参加者	住所	性別	年齢	備考
A	埼玉県	男性	20代	キャンプ場にてインターン
B	広島県	男性	70代	
C	埼玉県	男性	40代	
D	萩市	女性	20代	Uターン
E	萩市	女性	20代	alt
F	萩市	男性	20代	alt
G	萩市	男性	20代	alt
H	萩市	女性	20代	alt

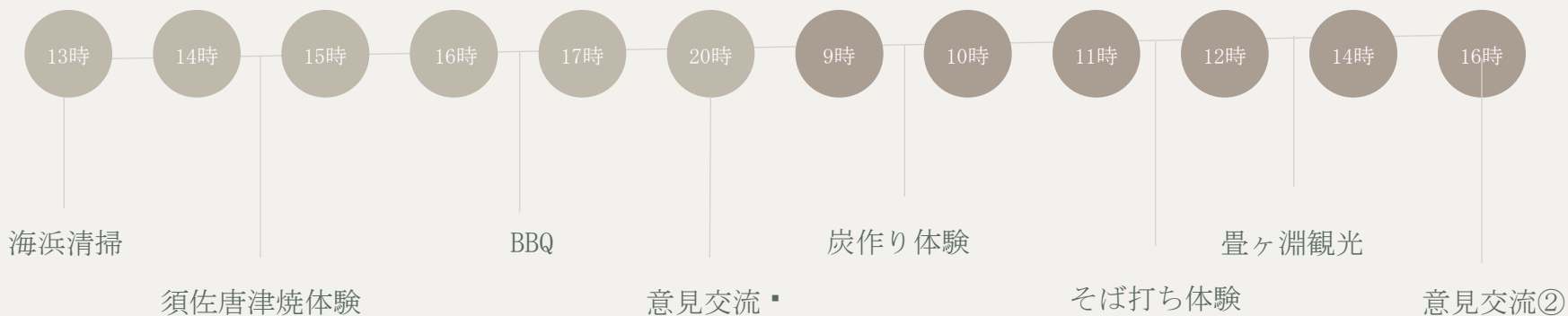
その他スタッフ8名

# 03 タイムスケジュール

11/12



11/13



# 03 ギャラリー ■

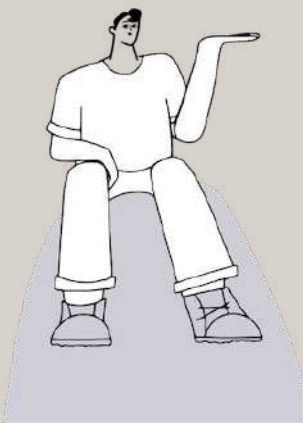


# 03 ギャラリー②





# 04 意見交流 ■



アクティビティーを増やすのはどうか？

カヌー・ハイキング・ボードゲーム・大きいキャンプファイヤー  
・天体観測etc...

イベントを行うのはどうか？

スタンプラリー（周辺のお店やキャンプ場間の横のつながり）  
・イルミネーション・サウナイベント

交流拠点として活用するのはどうか？

人がすごく魅力的だったので、人が集まる場を提供して  
キャンプ場の利用以外にもゲストハウスのような交流拠点として  
定期的に集まれる場所として活用も面白いのでは。。。。

同窓会プランや女子会プランの提供はどうか？

地元でも知らない人も多い為、市内や周辺地域に向けたプランの提  
案が必要では。。。また、立地的に交通手段が限られるので、送迎バ  
ス等の交通手段の提案も必要ではないか？

冬の釣り客の集客はどうか？

キャンプ場で釣り大会を開催することで、利用促進につながるの  
は？

楽器を置くのはどうか？

# 04意見交流②



部活やクラブ活動の練習の場として提供はどうか？

音を出して練習できる場所が少ないので、  
おもいっきり練習してもらえないのではないか？  
練習の最終日に演奏会をお願いしては？

利用者が少ないのを逆手にとって？ 閑散期の少ない  
お客様へはいつも以上のおもてなしができるので、関係性の構築リ  
ピーターへの引き上げがきたいのでは？

スタッフの増強が課題では？

利用者やリピーターにもっと手伝ってもらいたいのではないか？  
みんなで作ることで思いやり関わりが築けるのでは？

マラソン大会を開催するのはどうか？

地域が一体となって行えるイベントは地域活性が期待でき、キャン  
プ場の利用促進にもつながるのでは？

人を発信するのはどうか？

初めてイベントで須佐へ訪れてかっこいい大人が多くいることを  
知ったので、人の魅力を知ってもらえるようなイベントを開催し  
ては？

# 05

## 結び

ツアーイベントを終え、キャンプ場の活用における今後の課題がみえてきました。市内での周知が少ない点に関しては、閑散期でも気軽に訪問しやすい市内の方へのアプローチが重要になってくることや、イベントを行う際のターゲットをより明確にできたと考えます。今回いただいた貴重な意見を取り入れ今後のキャンプ場運営に活かしたいと思います。

尾田 一樹



# 1泊2日で地域の魅力を知って体験！ 楽しいウインターキャンプと一緒に考えてくれる人募集

## 実施后感想

ツアーイベントを終え、キャンプ場の活用における今後の課題がみえてきました。市内での周知が少ない点に関しては、閑散期でも気軽に訪問しやすい市内の方へのアプローチが重要になってくることや、イベントを行う際のターゲットをより明確にできたと考えます。今回いただいた貴重な意見を取り入れ今後のキャンプ場運営に活かしたいと思えます。

## 今後の展望

既存施設の有効活用も必要であるが、ターゲットを絞ったプロモーションが必要であると感じている。また、令和5年1月に小屋（新規宿泊場所）が完成し、運用開始の4月に向け準備を進めており、既存顧客と新規顧客を攻めと守りの両方で掴んでいきたい。

# HAGI SUSA

# 長門市俵山募集プロジェクト

俵山温泉街の  
街歩きと  
再生に向けた  
ディスカッション

受入先団体	たわらやまの旅と未来会議
団体紹介	湯治場として栄えた長門市俵山地区の観光事業を推進しようと、地元有志らが立ち上げた。多くの人々を巻き込みながら“オール俵山”で地元を盛り上げていく
実施経緯	空き旅館や空き店舗が散見されるなど、温泉街の活力が喪失されるなかで、若い発想を生かした地域資源を活用した街づくりに取り組む
実施期間	令和4年9月26日～28日
活動内容	観光学を学ぶ首都圏の大学生ゼミ合宿を迎え、地域住民や交通事業関係者（JAL）とともに温泉街の将来的なビジョンを考察する。
参加人数	23名

# NAGATO TAWARAYAMA

## 到着後のオリエンテーション（俵山地区の現状把握とラグビー場の見学）



## 移住者の若者たちとの交流とシェアハウスの見学



# 温泉街のまち歩きを通じて俵山の歴史散策



## アクティビティの体験（ゆずきち収穫、料理体験等）

---





アクティビティの体験（移住を検討されているご家族との意見交換会、テーマ研究）



# 長門市俵山募集プロジェクト

俵山温泉街の  
街歩きと  
再生に向けた  
ディスカッション

## 実施后感想

温泉街活性化検討会議で議論されている分散型宿泊施設の専門家の指導の下で学ぶ学生たちからの提案を活性化計画に取り入れたい。

## 今後の展望

大学やJAL関係者と継続的な関係を構築し、将来的な分散型ホテル（アルベルゴ・ディフーズ）の取り組みを加速させる。

NAGATO TAWARAYAMA

# 関係人口創出プロジェクト 『依山温泉に集まれ！日本のうまいもの市』

## ◆実施目的

名湯依山温泉を中心に湯治客で栄えた温泉街も、ライフスタイルの変化や、コロナ禍の影響からその活力を急速に失いつつある。来場者の減少から、廃業を模索する旅館や商店もみられ、このままでは負のスパイラルに陥ることが明らかである。

特に、温泉街の中心にある入浴施設「白猿の湯」に併設される農産物直売所の閉鎖は深刻であるため、連携協定を結ぶ日本航空のアセットを活用し物産市やイベントを実施し活性化と関係人口の創出を図る。



実施場所:白煙の湯 1Fスペース

## 【概要】

- イベント名称：依山温泉に集まれ！日本のうまいもの市
- 開催日時：2023年3月25日(土)・26日(日) 10:00~17:00 ※26日は16時まで
- 実施場所：長門市依山温泉 白煙の湯1F
- 主催者：(株)SD-WORLD

## 1.企画内容:

- ・ 福岡空港発着 JAL就航路線を中心とした各地の名産品を集めた物産市の開催
- ・ JALのパイロットや客室乗務員のなりきり撮影会

## 2.想定客体

- ・ 長門市内観光客、長門市/下関市住民の名産品に関心のある方々



# 大津島暮らし体感ツアープロジェクト

主催 大津島地区コミュニティ推進協議会 離島活性化事業部

## 参加状況

夏開催	
学生	15
社会人	3
受け入れ島民	4

冬開催	
学生	12
社会人	2
受け入れ島民	8

今年度の事業全体の  
主体関係人数

44人



# 実施内容



流しそうめん  
食体験



奉仕活動  
地域活動  
体験



地域記録  
歴史体験



特産品開発  
産業体験



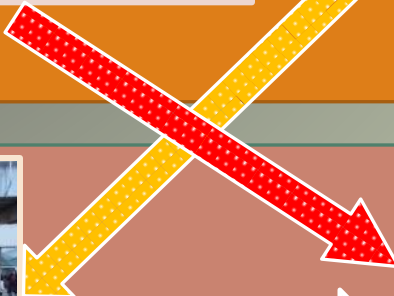
## 第1次生産



## 第2次生産



## 第3次生産



# 総括





# 大津あきら青春♪音楽祭 ～魅力を感じて…あきらの世界～

## 大津あきら青春♪ 音楽祭 ～魅力を感じて… あきらの世界～

受入先団体	一般社団法人「大津あきら顕彰会」
団体紹介	”大津あきらの業績を顕彰しようという長門市の人々で作っている団体。2022年2月に設立し、大津あきら「青春♪音楽館」を設立しようと活動をしている。
実施経緯	仙崎地区は、長門市の中央部に位置し、かつては古式捕鯨等の漁業や引揚港の港町として、多くの人々が往来していたが、激しい人口減少と少子・高齢化の影響から、街の活気は失われつつあり、地域コミュニティの継続が難しくなっている。 一方、道の駅センザキッチン開設により、立ち寄り観光客は増えてはいるが、車で来てそのまま帰るというパターンが多く、街全体の活性化にはつながっていない。
実施期間	第1回：令和4年7月24日 第2回：令和4年9月11日 第3回：令和4年11月20日 第4回：令和4年12月11日
活動内容	1. 7月24日 第1回大津あきら青春♪音楽祭 : バンド演奏 2. 9月11日 第2回大津あきら青春♪音楽祭 : 吹奏楽 3. 11月20日 第3回大津あきら青春♪音楽祭 : カラオケ 4. 12月11日 第4回大津あきら青春♪音楽祭 : 合唱
参加人数	6名（イベント参加延べ人数1700名）

NAGATO SENZAKI



大津あきら 青春♪音



事業実績\*令和4年（2022年）

<7月24日>

第1回大津あきら青春♪音楽祭  
：バンド演奏  
県内からアマチュアバンド11組、  
大津あきら各3曲による演奏  
チャリティー

集客：100人





<9月11日>

第2回大津あきら青春♪音楽祭

：吹奏楽

市内の吹奏楽団・楽々団9名と市内中学校の吹奏楽部80名の大津あきら楽曲演奏

集客：500人



<11月20日>

第3回大津あきら青春♪音楽祭 : カラオケ  
大津あきら顕彰北浦歌謡祭にて第二部大津  
あきらの心を謳う  
集客：700人

<12月11日>

第4回大津あきら青春♪音楽祭 : 合唱  
大津あきらの親戚のプロバリトン歌手大津  
康平氏、東京の大津あきらファンのアマチュ  
ア合唱、地元合唱団の共演  
集客：400人





R5. 1. 1長門時事



参加者プレゼント用アクセサリーの提供 東京とのリモート検討会



参加者プレゼント用アクセサリー



歴史資料に大津あきら作品掲載

# 大津あきら青春♪音楽祭 ～魅力を感じて…あきらの世界～

## 大津あきら青春♪ 音楽祭 ～魅力を感じて… あきらの世界～

### 実施后感想

・各回の実施報告、地域に与えた影響、関係人口の波及  
・山口県の今年度の関係人口拡大事業に触発されて、3回の大津あきら青春♪音楽祭を開催することが出来た。  
この音楽祭の開催で、長門市をはじめ県内、県外の多くの人に大津あきらの楽曲を通じて、仙崎また、長門市を知ってもらうことができた。  
具体的には・音楽祭を通じて、中学生からお年寄りまで、多くの方に大津あきらを知ってもらった。また、彼が愛した故郷仙崎には、詩人の金子みすゞもあり、二人は同じ遍照寺に眠っていることも興味を持たれた。この活動は、全国に広がる可能性があることを確認した。

### 今後の展望

・2023年度：4回の青春♪音楽祭を計画  
第5回大津あきら青春♪音楽祭  
5月中旬 「アコースティックライブコンサート」  
出演：県内外のアマチュアバンド 場所：センザキッチン 無料  
第6回大津あきら青春♪音楽祭  
7月30日 「大津あきらの心を謳う」  
出演：大津康平氏 オーシャンコール他 場所：ルネッサながと 有料  
第7回大津あきら青春♪音楽祭  
9月16日 「大津あきらを 愉しもう」  
出演：楽楽団、市内中学校 吹奏楽部生徒80人  
場所：ルネッサながと 無料  
第8回 大津あきら顕彰 歌謡フェスティバル 内の第二部  
出演者：募集5名 場所：ルネッサながと

# NAGATO SENZAKI

# みんなでYY！空き家から始まる地域づくり ～空き家で繋ぐ地域の絆～

## 空き家から 始まる 地域づくり

受入先団体	美祢市定住促進協議会
団体紹介	行政、事業者、関係団体等が連携し、協働して移住・定住相談窓口としての役割を担い、美祢市への移住・定住の促進に取り組んでいる。
実施経緯	地域資源となり得る空き家を有効活用し、地域課題の解決や関係人口の創出を図るために実施。
実施期間	【第一回】令和4年9月3日・9月4日 【第二回】令和4年11月5日・6日
活動内容	「関係人口」との繋がりの中で、空き家を有効活用する方法を検討し、具現化するプロジェクト。 ①まちあるき 地域のことを知ってもらうために、地域住民が案内する「まちあるき」を開催。 ②ワークショップ 周辺地域の現状を踏まえ、地域住民とともに地域の課題について考えるワークショップを開催。地域課題を解決する上で、空き家の担う役割を検討。 ③空き家の改修D I Y 検討した内容の具現化に向け、参加者はD I Yで空き家の改修のお手伝いをする。
参加人数	22名（県外12名／県内10名）

# MINNE



# みんなでYY 空き家から始まる地域づくり

～空き家でつなぐ地域の絆～

山口県美祿市秋芳町別府

コシ、空き家です。





# 芳町別府を知ろう！！

## まずは地域の課題を考える

- ・秋吉台
- ・秋芳洞
- ・別府弁天池
- ・ニジマス釣り堀
- ・秋芳梨園
- ・空き家近隣散策  
空き家見学



# 一旦 交流会





き家の利活用を考える！

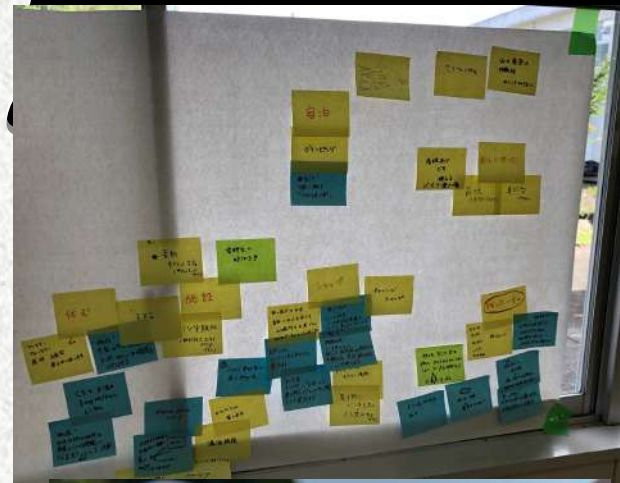
グループに分かれワークショップ

- ・足りないもの
- ・あるといいもの
- ・こんな使い方
- ・これしたい
- ・あれしたい

などなど



あいまに  
マスバーガー

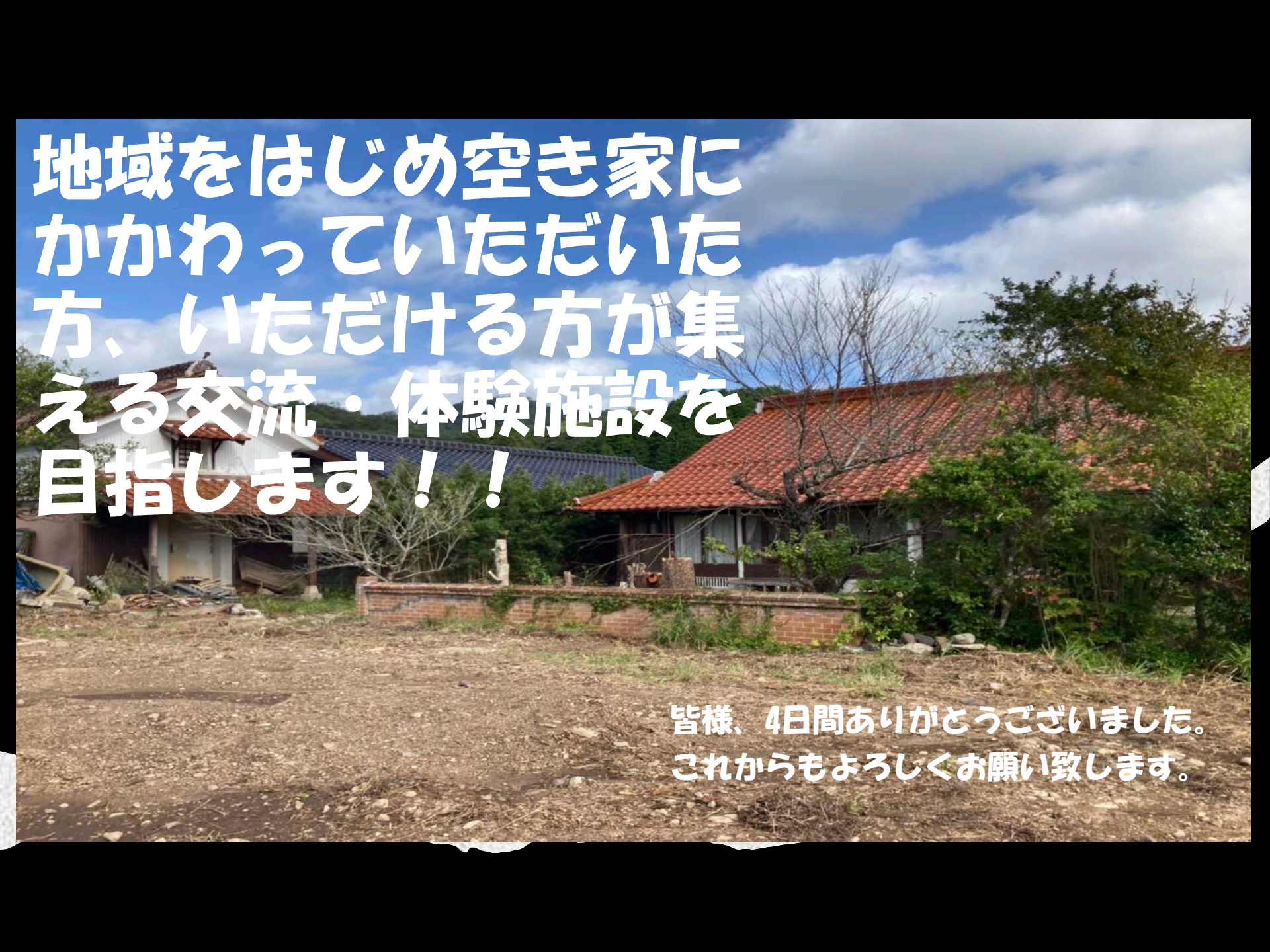


# 空き家の利活用 ワークショップ

地域にあるもの  
地域にないもの  
地域の人々  
地域の想い

縁側ウッドデッキと  
伐採した木のスツール



A photograph of a rural area with traditional Japanese houses and a dirt road. The houses have tiled roofs, and there are trees and a brick wall in the foreground. The sky is blue with white clouds.

**地域をはじめ空き家にかかわっていただいた方、いただける方が集える交流・体験施設を目指します！！**

皆様、4日間ありがとうございました。  
これからもよろしくお願い致します。

# みんなでYY！空き家から始まる地域づくり ～空き家で繋ぐ地域の絆～

空き家から  
始まる  
地域づくり

## 実施后感想

今回のプロジェクトを通じて、「空き家」「DIY」に対する関心の高さや、関係人口として、本市に関わってくれる方との関係が構築できたことが大きな成果であり、今後の空き家の利活用についても、少し方向性が見えた。

## 今後の展望

来年度は、みね暮らしを体感できるお試し移住用の住宅を整備する過程において、「空き家DIY体験ツアー」を実施し、更なる関係人口の創出・拡大を図る。

MI NE